

# 共用試験は99%以上が合格

## 日本薬学会第130年会で公表

3月に岡山で開かれた日本薬学会第130年会のシンポジウム「薬学教育新制度～共用試験、第三者評価、薬剤師国家試験～」で、薬学教育6年制課程における初めての薬学共用試験（CBT、OSCE）の実施結果が発表された。昨年12月から始まった本試験、追試験、再試験を約9400人が受験し、CBT、OSCEともに99%以上の学生が合格基準に到達した。大きなトラブルの発生はなく、無事に本番を終えることができたとの報告があった。

CBTの本試験は9398人が受験し、9209人（97.99%）が基準に到達。基準に達しなかった学生の再試験や、インフルエンザ罹患などによる追試験は合計191人が受験、130人が基準に到達した。これらの結果、本試験、追再試験の受験者9402人のうち基準到達者は9339人（99.33%）となった。

OSCEの本試験は9402人が受験し、9085人（96.63%）が基準に到達した。追試験と再試験は合計327人が受験し、326人が基準に到達した。これらの結果、本試験、追再試験の受験者9412人のうち基準到達者は9411人（99.99%）となった。CBTは、約9000題に及ぶプール問題の中からコンピュータ上に、各学生ごとに異なった問題がランダムに合計310題出題される。正答率が60%以上で基準に到達したとみなされる。

薬学共用試験センター試験統括委員会委員長の奥直人氏（静岡県立大学薬学部）は、平均正答率が82.8%に達した今回のCBT本番の結果について、過去のトライアルと体験受験における平均正答率は60%前後だったため、「多少心配はしたが、非常に高い正答率を得た。8割の学生ができる問題を想定していたので、理想的な結果になった」と報告した。

各分野ごとの平均正答率はばらつくことなく、いずれも80%を超えた。CBTの問題は各学生ごとに異なるが、難易度のばらつきもほとんどなかったという。

CBTの今後の課題として奥氏は、0.5%

## 評価一致率の向上が課題

合計点が5以上の場合、基準に到達したとみなされる。

未滿とごく少数だが不適切な内容の問題があったとし、「次年度以降に備えて対策を講じる必要がある」と報告。プール問題も増やしたいとした。

一方、OSCEは、大学教員や現場の薬剤師が評価者となって、学生が行う調剤や服薬指導の実技を評価するもの。細目評価で評価者2人の平均点が70%以上、概略評価で評価者2人の合計点が5以上の場合、基準に到達したとみ



6年制初の試験結果に関係者の注目が集まった

## 2012年度から本格実施へ

### 薬学教育独自の第三者評価

このほかシンポジウムでは、薬学教育6年制第一期生が卒業した直後の、2012年度以降に実施が予定されている薬学教育第三者評価の概要が、薬学教育評価機構基準・要綱検討委員会委員長の中村明弘氏（昭和大学薬学部）から紹介された。

第三者評価は、薬学教育評価機構が客観的な立場から各大学の薬学教育プログラムにつ



中村氏

なされる。

薬学共用試験センターOSCE実施委員の吉富博則氏（福山大学薬学部）は、ほとんどの細目項目の実施率は90%以上に達し、「各項目の難易度に大きな差はなかった」と報告した。OSCEの今後の課題として吉富氏は、評価者間で評価が一致しなかった項目が存在するとし、今後は評価一致率の向上を目指して「評価表や評価マニュアルを再検討したい」と説明。併行して「質の高い評価者や模擬患者を養成し続けなければならない」と語った。

いて評価を行い、その質を社会に対して保証するもの。

策定中の要綱案では、12項目71基準について個々の項目・基準の評価と、総合判定が行われる。各大学による自己点検・評価を経た上で、薬学教育評価機構の評価チームが書面調査、訪問調査を行って、「適合」「不適合」「判定保留・評価継続」のいずれかの総合判定を下す。

結果は評価報告書にまとめられ、薬学教育評価機構のWebサイトなどで社会に公表される予定だ。

本評価開始に向け11年度末までに、評価基準、実施要綱、評価実施マニュアルが完成する計画。11年度に数大学でトライアルを実施した上で、12年度から申請大学における自己点検・評価が始まる。13年度にはその自己点検・評価書を受理し、薬学教育評価機構による評価が開始される。評価の有効期間は7年間となる見通しだ。

## 人が創る、マツモトキヨシ。



求めたいのは、あなたの「人間力」。

# マツモトキヨシ

### 薬剤師(新卒・中途)募集中!

#### ■会社概要(2009年3月)

社 名 株式会社マツモトキヨシ  
本 社 〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1  
創 業 1932年12月26日  
設 立 1954年1月8日  
資 本 金 210億8,600万円  
売 上 高 3,922億6,800万円(連結)  
正 社 員 数 7,581人(正社員換算)  
事 業 内 容 ドラッグストアおよび保険調剤薬局のチェーン店経営  
店 舗 全国各地域 ※一部地域除く  
代 表 代表取締役社長 隼田 登志夫



株式会社マツモトキヨシ

〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1

問合先:人事部採用課

応募者専用  
フリーダイヤル

0120-047-300

<http://www.r-matsukiyo.com/>